事業所職員向け　児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10			法定の基準は満たしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	10			基準の人員配置は満たしています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	4		事業所全体としては、バリアフリー化されており、車いすでも対応可能です。 児童側のトイレには手すり等がないため設置を検討しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	3		利用が1人のため広々とした空間で過ごしています。 活動内容（運動遊び、机上遊び）に応じて、部屋を変える等の環境調整を行いたいと考えています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	8	1	振り返りの機会がなかなか設けることができていないため、今後は時間を設定し、業務改善に向けた振り返り・話し合いの場を設けていきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	4		保護者向けの評価表、利用者アンケート等の調査で保護者の意向把握に努めています。面談やお迎え時に挙がった意見も踏まえて業務改善を図っています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	2		平成30年度より法人ホームページにて事業所評価・保護者向け評価の結果を公開しています。 保護者向け評価の結果についてもご家族の方に配布しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			10	第三者による外部評価は実施していません。 事業所内ではキャリアパス等による評価・改善などを行っています。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	1		職員の資質の向上を行うため、外部研修では人権・感染・防災・職員間連携、内部研修ではノーリフト・人権など様々な研修の参加機会を設けています。また、会議の場などで情報共有できるように努めています。
適切な支	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	2		保護者評価をふまえ、児童発達管理責任者が中心となり、職員間で情報共有しながら計画の作成を行っています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	8		事業所内でのアセスメントシートはありますが、情報量の不足のため、今年度より作業療法士が中心となり、JMAP、WISC等の発達知能検査の導入を検討している段階です。

援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	4		現在は、発達支援（本人支援）を中心に支援内容を設定し、支援しています。今後、家庭支援・移行支援など必要に応じて支援内容を検討・追加・設定して支援を行っていきます。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	1		児童発達支援計画に沿った内容の活動を検討するなど支援を行っています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	6		特定の職員で関わることが多いため、今後は活動内容や支援内容の検討を職員間で話し合いながら立案していきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	2		「身体を動かす」「机上活動」「身辺自立」を中心に担当者が固定化しないような工夫をしています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	3	5	2	利用児童が一人のため個別活動を中心に作成しています。集団活動は長期休暇時の放課後等デイサービスや生活介護事業との関わりなどを実施しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	4	3	利用当日は時間の確保が難しいこともあり、打ち合わせができないこともあります。今後は前日などに確認を行おうと思っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		6	4	終了後の振り返りも出来ていないことが多い為、今後は時間を設けて振り返り・情報の共有を行っていきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	3		担当職員が中心に利用時の様子などを記録しています。今後は支援の検証や改善に力を入れていきます。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	3		利用時の様子を参考に職員間で話し合いながら6か月毎のモニタリングを実施しています。また、必要に応じて短い期間でのモニタリングを行います。
関係機関や保護者との連携関	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1		児童発達支援管理責任者が中心となり、看護師・作業療法士・指導員など必要に応じて複数の職員が参画しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		6	4	必要に応じて関係機関より情報を得ていますが、なかなかそのような機会がありません。
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		5	5	必要に応じて、関係機関と連携して支援を行いたいと考えています。現在、該当者がいません。
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		4	6	医療的ケアが必要な方については、医師の指示書を頂くようにしています。現在、該当者がいません。

係機関や保護者との連携	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		4	6	移行支援時は関係機関と情報共有し、支援を行っていこうと考えています。現在は、該当者はいません。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		2	8	移行支援時は関係機関と情報共有し、支援を行っていこうと考えています。現在は、該当者はいません。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	4	昨年度に一度、研修・助言を受ける機会を設けました。今後も適宜、助言や研修を受ける場を設ければと考えています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		2	8	なかなか交流機会を設けることが出来ていません。
	㉙	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ど も・子育て会議等へ積極的に参加しているか			10	事業所（児童発達支援事業）として、みやま市の自立支援協議会には参加しておりません。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	3		家族送迎時を中心に発達状況や課題などについて話を行う場を設けています。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）の支援を行っているか		2	8	情報共有や共通理解には努めていますが、家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援までには至っていません。
保護者への説明責任等	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	1		契約時に児童発達管理責任者より説明を行っています。疑問点などあれば、職員までお尋ねください。
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	2		利用開始前に児童発達支援計画を作成し、保護者の方に説明・承諾を得ています。
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行 っているか	3	7		送迎時やモニタリング時に保護者の方より話を伺っています。
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			10	現在、利用者が1人のため保護者会の開催や保護者同士の連携を支援することが出来ていません。
	㊱	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	2		保護者の方より相談・申し出などあれば随時、事業所・職員間で確認を行いながら対応していきます。
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		4	6	事業所としての会報やお知らせなどは随時、発行していますが、児童発達支援事業としての会報等は発信しておりません。
	㊳	個人情報の取扱いに十分注意しているか	10			個人情報の管理・取り扱いには十分配慮しています。
	㊴	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	3		個別での対応、様々な提示方法や環境設定などで意思の疎通を図っています。

	㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10			事業所の行事（夏祭り・クリスマス会など）には近隣の小・中学生や地域の方を招待しています。
非常時等の対応	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	4		必要なマニュアルについては、作成。年に2回消防署との避難訓練を行っていますが、児童発達に関しては、利用が少なく、参加機会がありません。
	㊷	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	4		火災を想定した訓練を中心に、年に2回消防署との合同避難訓練を実施しています。児童発達については、利用が少なく、参加機会がありません。
	㊸	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	2		必要に応じて、保護者の方に確認を行っています。
	㊹	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか		6	4	食物アレルギーに対してはご家族からの情報をもとに対応しています。現在は該当者もなく、おやつや昼食については、持参してもらっています。
	㊺	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10			事業所内（職員）掲示板に事故報告・ヒヤリハットを掲示し、職員間で情報共有に努めています。
	㊻	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10			人権研修や虐待防止研修に参加し、会議の中で共有しています。事業所内の虐待防止委員会にてアンケートやセルフチェックを実施し、職員自身を振り返る機会を設けています。
	㊼	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7		3	現在、該当者はいませんが、身体拘束（行動制限など）を行う場合は、保護者の意向の確認・職員間での話し合い・確認を行いながら同意書を作成し、承諾を得て実施しています。

〇この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「〇」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。